

市民農園の入園者を募集

市では、農地を土地所有者から借り受け、市民の皆さんが利用できる市民農園を市内18か所に開設しています。同農園では、野菜や草花を栽培することができ、果樹などの永年性作物や多年草を除く。空き区画(下表参照)の入園者を募集します。土に親しみ、野菜や草花を育ててみませんか。

利用期間▼3月中旬から約1年間
区画面積▼約20平方メートル(16のみ約60平方メートル)

対象▼次の要件をすべて満たす人
①市内在住で園芸に熱意がある
②除草などの管理がきちんとしてできる
③年2回の農園清掃日に参加できる
使用料▼年間5,000円(16は年間10,000円)

申し込み▼2月16日(火)(必着)までに、往復はがきに希望する農園名、住所、氏名、電話番号を明記し、〒242-0860 市役所農政課へ。定員を超えた場合は抽選。1世帯につきはがき1枚(1区画)まで。他人名義での応募は不可。

園市役所農政課農政担当(260)5132。

農園名	所在地	募集区画	最長利用期間
1 中央林間内山農園	下鶴間1523-1	8	2年
2 つきみ野農園	つきみ野3-2-2	3	2年
3 山ゆり農園	下鶴間4254-15	6	1年
4 ひまわり農園	下鶴間4268-1	4	2年
5 こすもす農園	下鶴間1787-1	56	3年
6 下鶴間農園	下鶴間2983-1	6	1年
7 深見西農園	深見西8-1	4	2年
8 泉の森農園	上草柳6-14	63	3年
9 桜森農園	桜森1-7	2	1年
10 上草柳農園	桜森2-2	1	1年
11 野ざく農園	中央1-7	52	3年
12 光丘農園	中央7-9	2	1年
13 代官農園	代官1-14-15	1	2年
14 上和田農園	上和田2732-2	4	1年
15 山ざくら農園	福田4-7-4	34	3年
16 福田ファミリー農園	福田57	4	2年
17 福田農園	福田971-1	2	2年

※各農園とも駐車場、水道設備はありません。
※入園者に運営委員をお願いする場合があります。



北澤防衛大臣に要請

国の事業仕分けと市の対応

昨年11月、政府の行政刷新会議は、事業仕分けを実施しました。その中で防衛省が所管している住宅防音工事助成や民生安定助成などの基地周辺対策も対象となりました。

大木和市長は、これらの事業が地域住民にとって非常に重要であることから、当該事業の仕分けに先立ち、行政刷新会議の議長である鳩山由紀夫内閣総理大臣と仙谷由人行政刷新担当大臣に対して、基地周辺住民の置かれている状況を認識し、適切な判断が行われるよう要望しました。

厚木基地の空母艦載機部隊1部隊がスーパーホーネットへ

昨年12月1日、米海軍厚木基地は、空母ジョージ・ワシントン艦載機部隊のうち1部隊を、ホーネットからスーパーホーネットの部隊に交代すると発表しました。この交代により、4部隊あるホーネットおよびスーパーホーネット部隊のうち、3部隊までがスーパーホーネットの部隊となりました。

この交代により配備機数に大きな変化はないものの、市では市民の負担増



会見する北澤大臣(左)と大木市長(右)(防衛省)

加につながるようなことがないよう、今後の動向を注視していきます。

大和市長が防衛大臣に要請

このような状況の中、昨年12月4日、大木市長は防衛省を訪問して北澤防衛大臣と会い、騒音被害の軽減や空母艦載機の移駐、基地周辺対策事業の拡充など、厚木基地にかかわる事項について要請しました。この中で、大木市長は、「本市は滑走路延長線上に位置し、22万の市民は長い間にわたり日々騒音被害に苦しんでいる。空母艦載機の移駐についてはしっかりと進めてほしい」などと述べました。また、11月に実施された事業仕分けについて、「基

あなたも「やまとeモニター」に

登録者が1,000人を超えました

地周辺対策事業がその対象になると自体が遺憾である」としたうえで、改めて、より一層の充実を図るよう訴えました。これに対し、北澤大臣は、「改めて厚木基地の被害の大きさを認識した。事業仕分けについては、同じようにとらえている。必要に添えるよう努力していきます」などと述べました。

併せて、騒音被害などの現状の理

「やまとeモニター」は、パソコンや携帯電話からモニター登録をした市民の皆さんに、インターネットを利用してアンケートを実施するシステムです。集まったご意見を市政運営の参考としています。

昨年12月現在の登録者数は、1,877人で、皆さんのご協力により節目の1,000人を超えました。現在の登録状況は次のとおりです。

性別	
男性	620人
女性	567人

登録媒体	
携帯電話	717人
パソコン	470人

登録者は随時受け付けています！

このアンケートシステムでは、家

平成21年の災害概要

火災は増加、救急は減少

火災の概要

昨年1年間に市内で発生した火災の件数は79件で、前年と比べ16件増加しました。出火原因では、「放火(疑い含む)」が37件で、15年連続して出火原因の1位となっています。建物の周りには燃えやすいものを置かないなど、防火対策に取り組みましょう。

救急・救助の概要

救急出動件数は8,864件で前年と比べ6件減少しました。出動の内訳では、急病が5,229件、一般負傷1,205件、交通事故1,095件と続いています。また、救助出動件数は115件で、前年と比べ21件増加しました。救助人員は42人で、前年に比べて9人増加しています。

今後、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

消防防署管理課庶務担当(260)5779。

解のため、厚木基地への視察を求めたところ、北澤大臣からは「考えていきたい」との返答がありました。市では、今後も厚木基地による市民の負担の軽減や国による施策の充実などに向け、さまざまな取り組みを進めていきます。

園市役所基地対策課基地対策担当(260)5310。

事や仕事の合間、移動時間などのちょっとした時間で市政についての意見を伝えることができます。また回答方法は選択式を中心としていますので、手軽に参加できます。より多くの皆さんの登録をお待ちしています。

対象▼20歳以上の市内在住者

登録方法▼yamato.e-monitor@webcas.netにeメールを送信してください。



QRコード

登録者情報の変更・更新のお願い
住所や職業、年齢区分などに変更があった場合、市のホームページから登録情報を更新してください。

園市役所広報広聴課広聴担当(260)5124。